日本橋渡し研究アライアンス・首都圏ARコンソーシアム・日本バイオテク協議会・LINK-J共催

WISH＆SEEDsマッチング会2026

“偶然を必然に”

ACTjapan（大阪大学を中心とした全国35の研究機関が参画する日本橋渡し研究アライアンス）と、MARC（首都圏の私立大学を中心とした臨床研究機関で構成される首都圏ARコンソーシアム）、および日本バイオテク協議会、LINK-Jは、今年も「偶然」を「必然」に変えていく大学SEEDsと企業WISHのマッチング会を開催します。特徴は、大学SEEDsと企業WISHを、疾病領域とモダリティ等の2軸マトリックスで把握し一致点を見出してから面談するところにあります。橋渡し研究機関としての特徴を生かしたユニークな仕組みで、高い確度のマッチングを目指す取り組みです。

面談までの2STEP

1．企業様のニーズをアンケートへ回答

専用フォームに貴社の興味関心領域をお教えください。

今年度の募集は終了致しました。

実用化を目指す橋渡し研究シーズ

大阪大学
ACTjapan
MARC

事務局

一致点があれば・・

2．面談希望を確認

領域の一致した研究者のお名前、ご所属、シーズタイトル、シーズ概要（100文字程度）を一覧でお渡しいたします。
面談希望シーズを選択してください。

個別面談は発表会当日（現地）
もしくは後日（WEB）に実施します。

個別面談

発表会



開催：2026年11月27日（金）
会場：日本橋ライフサイエンスハブ（東京都日本橋）
参加費無料　WEB同時配信

ACTjapanのホームページでは
これまでの取り組みを
ご紹介しています。